

# 第2回兵庫県踏切道改良協議会合同会議

## 書面審議における意見

1. 日程 令和5年3月29日（水）
2. 会議形式 書面審議
3. 審議内容 踏切内誘導表示対策の実施に向けた取組方針について
4. 審議結果

- ① 踏切内誘導表示対策の計画段階において、鉄道事業者・道路管理者の協議を実施すること [西日本旅客鉄道株][神戸電鉄株]
- ② 大塩踏切は、近傍に橋上駅舎に併設された自由通路（視覚障害者誘導用ブロック・エレベーター完備）が2022年に整備済みであり、安全上の観点からも踏切内誘導表示の整備について、特定道路の見直しを含めた検討が必要
- ③ 「特定道路上の踏切道における対策一覧」にリストアップされている踏切には、歩車分離ができていない（あるいは十分でない）踏切があることから、歩道整備や車両通行規制等による歩車分離を前提としなければ、却って危険な状態になる可能性がある [山陽電気鉄道株]
- ④ 国または県が、踏切内誘導表示の統一規格、および踏切部の舗装材に応じた施工方法等を示すべき [高砂市]

### その他意見

- 踏切内誘導表示（エスコートゾーン）は合成ゴムとの接着が悪く、耐久性に課題があるため、剥離片が通過列車車輪に接触した場合、緊急停止が懸念される [山陽電気鉄道株]
- 合成ゴム製踏切板への踏切内誘導表示の設置に向け、接着性・維持管理の技術的な指針、鉄道事業者との協議方法を示されたい[芦屋市][尼崎市]
- 施工事例の踏切内誘導表示の設置位置の根拠、服部踏切の移設経緯、ならびに移設後の状況の変化について示されたい[尼崎市]